

表1 EU加盟国別、NECP提出数値に基づく2030年域内電力連系率達成見込み状況 (単位：%)

2030年、15% 目標達成見込み（注1）	加盟国	2020年目標 (参考)	最新データ (2024年)	(参考) エネルギー・ ハイウェイ該当番号（注5）
15%目標以上の 達成が見込まれる国	ルクセンブルク	55.2	163.8	
	スロベニア	<b>78.9</b>	<b>85.5</b>	⑥
	ラトビア	<b>42.1</b>	<b>67.0</b>	③
	リトアニア	<b>77.0</b>	<b>41.0</b>	③
	エストニア（注2）	<b>67.6</b>	<b>62.8</b>	③
	スロバキア（注2）	<b>41.4</b>	<b>47.8</b>	⑥
	ハンガリー	<b>35.3</b>	<b>41.7</b>	⑥
	クロアチア	<b>52.0</b>	<b>36.7</b>	⑥
	マルタ	31.0	39.5	
	デンマーク	<b>51.0</b>	<b>36.0</b>	⑤
	オーストリア	<b>37.6</b>	<b>29.0</b>	⑥、⑦
	チェコ	<b>27.5</b>	<b>27.0</b>	⑥
	ブルガリア	<b>11.3</b>	<b>16.8</b>	④、⑥
	ルーマニア	<b>9.3</b>	<b>16.3</b>	④、⑥
15%目標に 到達しないことが 見込まれる国	フィンランド	29.0	15.5	
	ベルギー（注3）	24.0	25.0	
	スウェーデン	24.2	12.8	
	ポルトガル	<b>8.1</b>	<b>11.5</b>	⑧
	ドイツ	<b>11.4</b>	<b>10.6</b>	⑤、⑥、⑦、⑧
	オランダ	25.9	10.3	
	フランス	<b>8.5</b>	<b>5.6</b>	①、⑧
	スペイン	<b>6.5</b>	<b>4.2</b>	①、⑧
	イタリア	<b>8.8</b>	<b>5.0</b>	⑦、④
	ギリシャ	<b>9.9</b>	<b>4.8</b>	④、⑥
(出所) 欧州委員会	アイルランド	6.6	0.0	
	キプロス	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	②
	ポーランド（注4）	<b>3.9</b>	<b>5.1</b>	③

(注1) 2024年6月末提出期日のNECPに対する欧州委の評価（2025年5月時点）。

(注2) エストニア、スロバキアは提出遅延により、欧州委の評価は2025年10月に発表されたもの。

(注3) ベルギーは2025年10月提出時点の数値（欧州委評価前）。

(注4) ポーランドは未提出により草案に対する2024年4月の欧州委評価の数値。

(注5) 太字は、エネルギー・ハイウェイに該当する国。

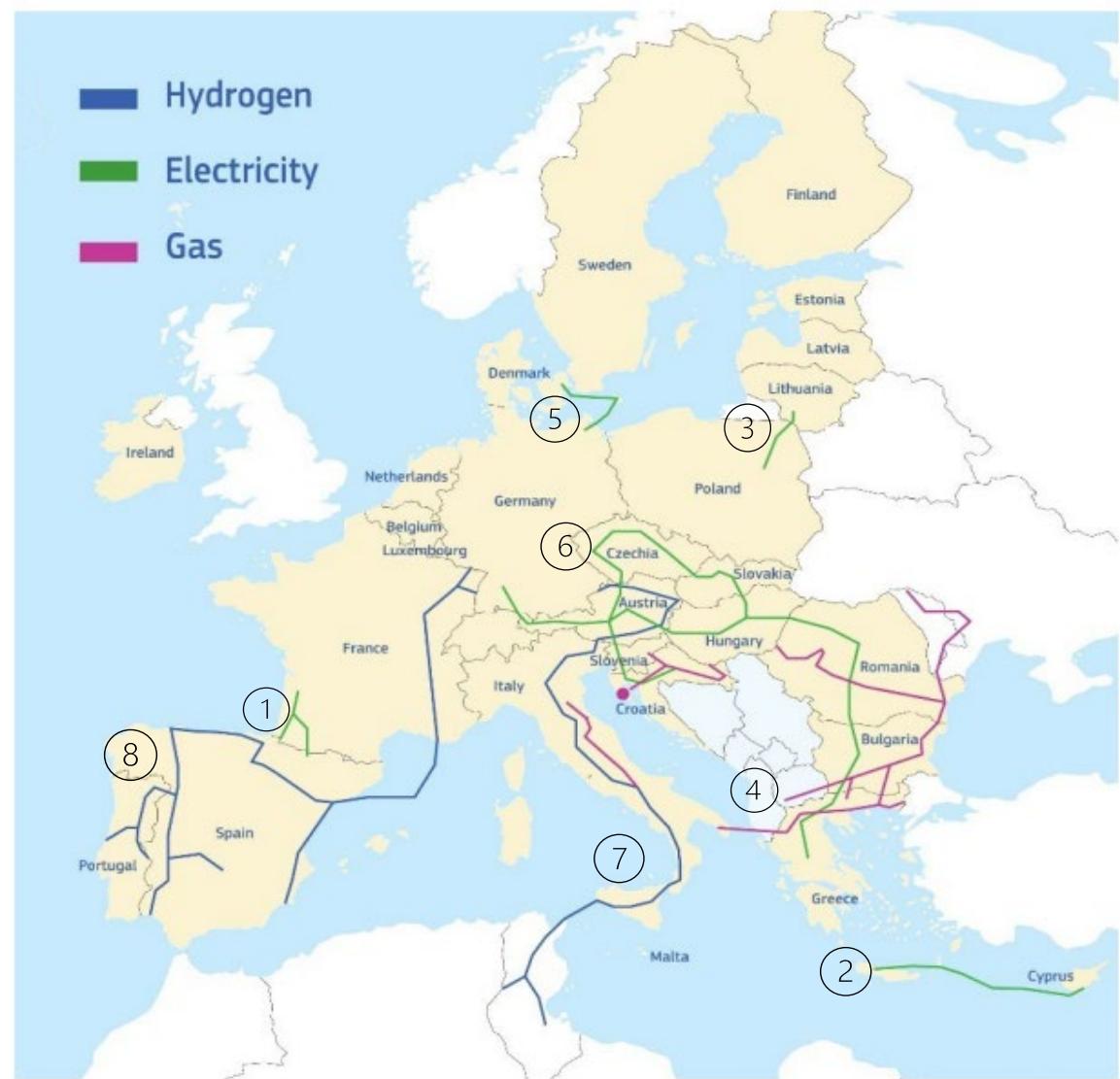
(出所) 欧州委員会

表2 エネルギー・ハイウェイ概要

	エネルギー・ハイウェイ	プロジェクト計画概要
1	ピレネー・横断1、2 (Pyrenean crossing 1, Pyrenean crossing 2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベリア半島との接続強化</li> <li>・現状2.5GWのフランスとスペインの越境容量を2040年までに8GWまで拡大</li> </ul>
2	グレート・シー・インターフォンクター (Great Sea Interconnector)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キプロス（欧州送電網に接続されていない唯一のEU加盟国）とギリシャとの接続</li> <li>・世界最長となる約900キロメートルの海底電力ケーブルで接続</li> </ul>
3	ハーモニー・リンク (Harmony Link)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リトアニアとポーランドとの接続</li> <li>・リトアニア、ラトビア、エストニアの3カ国は2025年2月、ロシアとの電力網を遮断し、欧州の周波数と同期化。完全統合への重要投資計画</li> </ul>
4	トランスバルカン・パイプライン (TransBalkan Pipeline)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央および南東部地域のエネルギー供給の安定化、強靭化</li> <li>・既存の天然ガス輸送能力を南から北へ、逆方向で最大限活用ができるようとする</li> </ul>
5	ボーンホルム・エネルギー・アイランド (Bornholm Energy Island)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デンマークの排他的経済水域内のボーンホルム島の南西に位置するハイブリッド型洋上プロジェクト</li> <li>・洋上風力をデンマークとドイツの送電網に接続し、両国のみならず他の加盟国にも利益をもたらす</li> </ul>
6	南東欧地域のエネルギー価格の安定化、安全保障強化（蓄電含む）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南東欧地域における重要な電力インフラのギャップ解消</li> <li>・既存の連系線のより良い活用と、将来的な越境需要への対応を通じ、現在の価格格差の解消を目指す</li> </ul>
7	南部水素回廊 (South H2 Corridor)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チュニジア、イタリア、オーストリア、ドイツを結ぶ南部水素回廊</li> <li>・北アフリカの持続可能で公正なエネルギー移行、回廊沿いの産業拠点の脱炭素化、再生可能水素の生産・インフラ・需要市場の拡大、地域市場の統合を目指す</li> </ul>
8	南西部水素回廊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポルトガルからドイツへの水素輸送（2030年までに年間最大200万トンの再生可能水素供給）</li> <li>・南西部の生産拠点から産業需要の高い地域へ再生可能水素を輸送し、エネルギー多消費産業の脱炭素化を加速し、再生可能エネルギーの効率的な統合を目指す</li> </ul>

(出所) 欧州委員会

図 エネルギー・ハイウェイ地図



*Figure 1: Map of the Eight Energy Highways*

(注) 番号は、表2に呼応する形で便宜的に付与したもの。青：水素、緑：電力、紫：ガス。

(出所) 欧州委員会